

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年10月11日

**【四半期会計期間】** 第20期第1四半期(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

**【会社名】** 株式会社ケイブ

**【英訳名】** CAVE Interactive CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 高野 健一

**【本店の所在の場所】** 東京都目黒区上目黒2丁目1番1号

**【電話番号】** 03-6820-8176

**【事務連絡者氏名】** 執行役員経営管理部長 山家 英雄

**【最寄りの連絡場所】** 東京都目黒区上目黒2丁目1番1号

**【電話番号】** 03-6820-8176

**【事務連絡者氏名】** 執行役員経営管理部長 山家 英雄

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次 会計期間	第19期 第1四半期累計期間	第20期 第1四半期累計期間	第19期
	自 平成24年 6月1日 至 平成24年 8月31日	自 平成25年 6月1日 至 平成25年 8月31日	自 平成24年 6月1日 至 平成25年 5月31日
売上高 (千円)	661,391	448,953	2,286,541
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	14,044	60,636	191,112
四半期純利益又は四半期(当期) 純損失 ( ) (千円)	8,078	57,309	272,401
持分法を適用した場合の 投資利益 (千円)			
資本金 (千円)	874,251	874,251	874,251
発行済株式総数 (株)	22,215	22,215	22,215
純資産額 (千円)	1,335,513	994,471	1,055,647
総資産額 (千円)	1,628,856	1,453,304	1,584,294
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期(当期)純損 失金額 ( ) (円)	371.53	2,635.53	12,527.07
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	371.41		
1株当たり配当額 (円)			
自己資本比率 (%)	81.4	68.0	66.0

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等は含まれていません。
3. 当社には関連会社がありませんので、持分法を適用した場合の投資利益は記載していません。
4. 第20期第1四半期累計期間及び第19期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式は存在しますが、1株当たり四半期(当期)純損失であるため記載していません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第1四半期における我が国経済は、政策主導における円高の修正・株高の進行により、景気回復への兆しが見えつつあります。

当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、これまでモバイルコンテンツ市場の中心でありましたフィーチャーフォン市場が、平成24年度におきましては4,793億円（前年同期比27%減）と縮小している一方でスマートフォン等市場は、3,717億円（前年同期比361%増）と大きく成長（一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム平成25年8月発表）しており、このような中スマートフォン利用者数の急速な拡大によりアプリ市場の規模が拡大し、昨年後半以降は1タイトルにおいての累計登録者数が1,000万人を超えるタイトルが出てくるなど、スマートフォン向けアプリの市場規模は拡大しており、競争がより一層激化すると見込まれております。

当社におきましては、新規ゲームアプリの開発を進めておりましたがリリースすることが出来ず、また、利用環境の変化及び競争激化に起因するゲームアプリ1タイトルあたりの新規加入ユーザーの減少が続き既存コンテンツの売上高は前年同期に比べ減少する結果となりました。

しかしながら今後さらに普及が予想されるスマートフォン及びタブレット端末向けプラットフォームにおいて当社のソーシャルゲーム、オンラインゲーム、コンシューマーゲームで培ったノウハウを融合し、ユーザーにより魅力的なコンテンツの提供を行うべく新規ゲームアプリの開発及び体制の構築に努めております。

利益面におきましては、引続き当社資産を活かすことで開発費用を抑制し収益基盤の強化を図っておりますが、スマートフォン向け新規ゲームアプリにおける開発費用が先行したこと等により、営業損失を計上する結果となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は売上高は448百万円（前年同期比32.1%減）、営業損失60百万円（前年同期は15百万円の営業損失）、経常損失60百万円（前年同期は14百万円の経常利益）、四半期純損失57百万円（前年同期は8百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態の分析

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べて130百万円減少し1,453百万円となりました。これは、現金及び預金26百万円、売掛金85百万円、未収入金48百万円の減少等により、流動資産が163百万円減少したことで、ソフトウェア仮勘定36百万円の増加等により、固定資産が32百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて69百万円減少し458百万円となりました。これは、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）50百万円、未払費用23百万円が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて61百万円減少し994百万円となりました。これは、利益剰余金57百万円、新株予約権が3百万円減少したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は51百万円であります。

なお、当第1四半期累計期間において、研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000
計	60,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年8月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年10月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	22,215	22,215	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	(注)1、2、3
計	22,215	22,215		

- (注) 1 発行済株式数は、すべて完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。
- 2 当社は単元株制度は採用しておりません。
- 3 「提出日現在発行数」欄には、平成25年10月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行されたものは含まれておりません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年 8月31日		22,215		874,251		817,890

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年 8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 470		
完全議決権株式(その他)	普通株式 21,745	21,745	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
単元未満株式			
発行済株式総数	22,215		
総株主の議決権		21,745	

(注) 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年5月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

平成25年 8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ケイブ	東京都目黒区上目黒2丁目 1番1号	470		470	2.11
計		470		470	2.11

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)及び第1四半期累計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】  
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年 8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	835,396	808,829
売掛金	129,999	44,943
有価証券	39,880	39,880
貯蔵品	2,378	2,367
前払費用	11,605	8,469
未収入金	239,631	191,034
その他	105	76
貸倒引当金	670	455
流動資産合計	1,258,326	1,095,146
固定資産		
有形固定資産		
建物	54,968	54,968
減価償却累計額	4,561	6,342
建物(純額)	50,406	48,625
工具、器具及び備品	186,395	154,050
減価償却累計額	157,861	124,108
工具、器具及び備品(純額)	28,534	29,942
有形固定資産合計	78,940	78,567
無形固定資産		
商標権	4,238	4,149
ソフトウェア	29,992	27,196
ソフトウェア仮勘定	38,956	75,587
その他	630	630
無形固定資産合計	73,817	107,564
投資その他の資産		
投資有価証券	19,968	19,968
出資金	826	826
敷金	66,426	65,243
差入保証金	22,006	22,006
長期未収入金	127,963	127,963
貸倒引当金	63,981	63,981
投資その他の資産合計	173,208	172,025
固定資産合計	325,967	358,158
資産合計	1,584,294	1,453,304

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	150,568	129,402
未払金	82,784	73,691
未払費用	97,330	74,165
未払法人税等	4,867	2,539
未払消費税等	-	5,510
前受金	21,041	23,555
預り金	5,146	12,190
流動負債合計	361,739	321,056
固定負債		
長期借入金	166,908	137,776
固定負債合計	166,908	137,776
負債合計	528,647	458,832
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	874,251	874,251
資本剰余金		
資本準備金	817,890	817,890
資本剰余金	817,890	817,890
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	610,174	667,483
利益剰余金	599,304	656,613
自己株式	46,876	46,876
株主資本合計	1,045,960	988,650
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	72	72
評価・換算差額等合計	72	72
新株予約権	9,759	5,893
純資産合計	1,055,647	994,471
負債純資産合計	1,584,294	1,453,304

(2)【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	661,391	448,953
売上原価	292,310	248,684
売上総利益	369,080	200,268
販売費及び一般管理費		
回収費	176,800	103,272
広告宣伝費及び販売促進費	53,303	14,460
役員報酬	14,673	14,850
給料及び手当	21,906	23,484
研究開発費	64,053	51,269
地代家賃	4,081	3,810
支払手数料	9,352	4,154
その他	40,232	45,042
販売費及び一般管理費合計	384,404	260,344
営業損失( )	15,323	60,075
営業外収益		
受取利息	64	59
受取手数料	638	52
前受金消却益	30,122	637
その他	517	26
営業外収益合計	31,342	775
営業外費用		
支払利息	563	1,266
その他	1,410	70
営業外費用合計	1,974	1,336
経常利益又は経常損失( )	14,044	60,636
特別利益		
新株予約権戻入益	-	3,712
特別利益合計	-	3,712
特別損失		
減損損失	<sup>1</sup> 5,290	-
特別損失合計	5,290	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	8,753	56,924
法人税、住民税及び事業税	675	385
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	675	385
四半期純利益又は四半期純損失( )	8,078	57,309

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期損益計算書関係)

前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)		当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)													
<p>1 当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <p>(減損損失の金額) (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゲーム運営関連設備等</td> <td>東京都 新宿区</td> <td>ソフトウェア</td> <td>5,290</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>5,290</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は、ゲーム運営関連設備等の固定資産については、コンテンツ又はゲーム毎に一つの資産グループとしております。</p> <p>営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであるコンテンツ又はゲームに関連する資産について、各資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額5,290千円を減損損失として特別損失に計上しております。</p> <p>なお、回収可能価額は正味売却価額により算定しており、零として評価しております。</p>				用途	場所	種類	金額	ゲーム運営関連設備等	東京都 新宿区	ソフトウェア	5,290	合計			5,290
用途	場所	種類	金額												
ゲーム運営関連設備等	東京都 新宿区	ソフトウェア	5,290												
合計			5,290												

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
減価償却費	12,380千円	8,323千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前事業年度の末日と比較して、著しい変動がありません。

当第1四半期累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前事業年度の末日と比較して、著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )	371円53銭	2,635円53銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	8,078	57,309
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	8,078	57,309
普通株式の期中平均株式数(株)	21,745	21,745
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	371円41銭	
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	7	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在しますが、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月11日

株式会社ケイブ  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 入 江 秀 雄 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 唯 根 欣 三 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ケイブの平成25年6月1日から平成26年5月31日までの第20期事業年度の第1四半期会計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)及び第1四半期累計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ケイブの平成25年8月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。